



防災意識向上へ 消火栓塗り替え

2/27 消火栓塗替ボランティアプロジェクト

豊科高家に営業所がある(株)小川原塗装店は、地域住民の防災・減災意識を高めようと、市内すべての消火栓をボランティアで塗り替える活動を始動しました。同社が3年後に創業50年を迎えることから、社会貢献活動として市に提案し、今後3年ほどかけて2,678基の塗り替えを行います。

市防災広場で行われた着工式で小川原^{きよし}社長は「最後の1本まで丁寧に塗り替えたい」と意気込みを話しました。着工式後には、赤いビブスを着た職人らが2人1組になり、豊科地域251基の塗り替え作業を行いました。



投函が倍増！市役所ポスト

移設郵便ポストの投函数が増加

市役所前の郵便ポストの投函数が、昨年11月に比べ、約3倍に増加しています。

このポストは、元々市役所の向かい側にありましたが、利用者の利便性を鑑みて、昨年11月1日に市役所の東側に移設されました。山内直樹豊科郵便局長は、「市役所を訪れる皆さまからの投函が増え、利便性がさらに向上したものと嬉しく思います。皆さまに末永くご利用いただきたい」と話しています。

新たな力で地域を活性化！

2/22 地域おこし協力隊活動報告会

都市部の住民を受け入れ、新たな視点を市政に活かしてもらおうと始まった地域おこし協力隊。市で活躍する3人の協力隊による活動報告会が市役所大会議室で行われました。

区への加入促進を担当する土屋陽子さん（東京都から移住）は、転入者へ区のことをわかりやすく紹介するカードや区PRマスコットキャラクターを作成していることなどを発表しました。

農家民宿を担当する長谷川愛さん（愛知県から移住）は「学校との関係づくりや受け入れ体制の見直しなどを行うことで、生徒と農家双方にとってより充実した受け入れを目指したい。また教育旅行日帰り受け入れにも活用できる体験メニュー制作も進めている」と話しました。

安曇野市初の協力隊員として移住促進を担当し、3月で任期を終える高尾一成さん（大阪府から移住）は、「当初自分が思い描いていた協力隊の活動と、実際の業務に大きなギャップがあり苦悩した。そんな中、たくさんの人と接することで自分の考えも変わって仕事がしやすくなった」と語りました。

発表後の質疑応答では、「市が協力隊に求めているものは何か」「もっと協力隊に裁量を与えてもいいのでは」との意見が会場から出されました。



安曇野ふるさと遺産に認定された3団体の皆さん



1年間の活動を報告する協力隊員（写真上：土屋陽子さん、左：高尾一成さん、右：長谷川愛さん）

ふるさとの遺産 引き継ぐために

2/16 安曇野屋敷林フォーラム2019

安曇野屋敷林フォーラム2019（主催：屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト）が、穂高交流学习センターみらいで開かれました。このフォーラムは、安曇野の代表的景観である屋敷林の保全を考えるため、毎年開かれています。9回目の今回は、県立歴史館館長の笹本正治さんが、地域の文化・歴史的資源を市民が保全している飯山市小菅地区の事例を紹介しました。当日はNPO法人・安曇野ふるさとづくり応援団（等々力秀和代表）が、独自に定めた「安曇野ふるさと遺産」の認定式も行われ、三郷の「長尾・野沢の屋敷林と田園集落」、明科の「潮沢の交通遺産と東山集落の暮らし」、穂高の「千国街道・穂高のまちなみ」の保全活動を行う団体と協定を結び、市民同士が情報発信や資金確保などで連携することを表明しました。等々力さんは、「行政との連携も大切ですが市民同士のつながりも大切。市民が地域資源に対する意識を高めるきっかけになれば」と期待を話しました。



つながりひろがる市民の力

3/2 つながりひろがる地域づくり事業成果報告会

本年度「つながりひろがる地域づくり事業補助金」を活用した13団体の1年間の活動成果報告会が市役所で開かれました。

当日、スクリーンで発表したのは、食育やイベント、地域誌の編さんなどを行った4団体。この補助金を利用して「太平洋戦時下の下鳥羽の記憶－対馬丸と西沢船長－」を発刊した下鳥羽区の西沢洋明さんは、「戦時中の出来事を記録に残し、多くの人に語り継ぎたい。実際に歴史を辿ることで繋がりが広がる良い機会になった」と話しました。



演奏で防火・防災を呼びかけ

2/17 吹奏楽と消防ラッパのコンサート

安曇野市消防団（二木弘団長）による「吹奏楽と消防ラッパのコンサート」が、豊科公民館で開かれました。当日は約600人が来場。子どもから大人まで楽しめる曲目の演奏に、会場からは大きな拍手が送られていました。また、住宅用火災警報器の設置を促す寸劇も行われ、来場者に日頃からの防火・防災を呼び掛けました。

同団音楽^{らっぱ}隊は、演奏活動を通じて、団員の士気高揚を図るとともに、火災予防の啓発活動を行っています。